





文藝

川柳

つつかけた下駄紅燈の街おぼろ  
松

蛙の春月を浮かして恋をする  
竹亭 樂

耳の穴こよりでほじる春の夜  
樂 天

春の池婚期を過ぎた娘へ波紋  
舞 扇

引揚げて来る子の思想案じられ  
緋 郎

編 集 後 記

▲本号は調査課長島主事の「統計資料のことなど」及び「経済指標の一つ二つ」を掲載しました。全君は統計書編纂に全力を傾倒しており、平素の研究によるものでありまして御寄稿を深謝いたします。

× × ×

▲三月も中旬、水戸は三月一日の日曜以来、日曜毎に観梅デーを催しており今や最高の観ごろ、あの「ふくいく」たる梅の香は人を引きつけ、人の心を和らげ、人を楽しませるといふのか？観梅に押すな押すなの人、人、人、無慮毎回十万内外、水戸義公の遺徳を偲びつゝ。

× × ×

▲木の芽の出るよう、梅花が「ふくいく」たる香りを発するように？本誌もすくすくと伸び、読者に好かれるように、よい香りに以て内容をと編集員も努力しております、何とぞよろしくご支援を願います。 一鈴木生一

……投稿歓迎……

皆様の御協力によつて文芸欄に、小話、詩、短歌、俳句などものせて拡張していきたいと考えております、皆様の御投稿おまちしております。

茨城調査時報 第3号

昭和28年3月20日印刷  
昭和28年3月25日発行 (毎月1回25日発行)

水戸市北三の丸

発行人 村田真道

水戸市北三の丸

発行所 茨城県総務部調査課  
茨城県統計協会

水戸市新町一三一

印刷所 東陽印刷株式会社